



2019年11月13日

各 位

会 社 名 大王製紙株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 佐光 正義
 コード番号 3880 東証第一部
 問 合 せ 先 執行役員経理部長 井川 準一
 (TEL. 03-6856-7513)

第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2019年9月10日に公表しました2020年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ2020年3月期通期の連結業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期累計期間(2019年4月1日～2019年9月30日)連結業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	270,000	10,000	8,500	8,000	53.30
実績値 (B)	268,618	12,409	11,278	10,814	72.05
増減額 (B - A)	△1,382	2,409	2,778	2,814	
増減率 (%)	△0.5	24.1	32.7	35.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	257,684	7,881	6,708	4,471	30.57

2. 2020年3月期通期(2019年4月1日～2020年3月31日)連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	560,000	20,000	17,000	13,000	86.61
今回修正予想 (B)	560,000	30,000	27,000	19,000	126.59
増減額 (B - A)	—	10,000	10,000	6,000	
増減率 (%)	—	50.0	58.8	46.2	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	533,890	12,122	9,842	4,697	31.70

3. 第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異、および通期業績予想の修正の理由

当第2四半期累計期間の連結業績は、売上高については前回予想並みでしたが、営業利益については、洋紙・板紙の価格修正が浸透したこと、高付加価値品への販売シフトや難処理古紙の増集荷・利用拡大などの収益改善の施策を実行し、想定通りの成果に繋がったことに加え、省エネを中心に工場でのコスト削減が進んだこと等により、前回予想を上回りました。また、経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、営業利益が増加したことにより前回予想を上回りました。

通期の連結業績予想につきましては、上期の業績動向を踏まえ前回予想を上方修正いたしました。

本資料に記載されている業績予想に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上